

## 【市長との地域懇談会 記録】

開催日 令和元年5月9日(木)  
18:45~19:20

まちづくり協議会区域名 豊西まちづくりの会

会場 上区町民会館

参加者数 38人



### 《質問・意見》

桜浜中学校の通学路は小川地区の県道伊勢松阪線を横断する。横断歩道があるため、自転車のグリーンベルトをつけなかったが、通学時間帯には自動車がよく通るため、市の最優先事項としてグリーンベルトをつけるようにしてもらいたい。

GW前に、市維持課へ書類等を提出してある。また、現在、各自治会に危険な場所を問い合わせしており、集まり次第まとめて、市維持課へ提出する予定である。

### 《回答》【市長】

維持課へ来られる時に秘書課へも同じ書類をいただきたい。

### 《質問・意見》

豊浜大橋の老朽化や車道が狭いため、高齢者・子どもが自転車で走っていると危険だと感じている。この問題（豊浜大橋・汐合橋・宮川橋）は2007年にも市議会で質問があったが、その後、どうなったか、現状と今後の進め方を教えてほしい。

### 《回答》【市長】

現在、安全性の優先順位をつけながら、市内の橋全部の点検をやっている。更新の順番をつけ、耐震性に問題がある橋は耐震補強をしていく形でやっているが、質問の歩道の関係の整備までは追いついていないのが現状である。

このような意見もいただきながら、橋のルールは厳しいため、街中の一般道路とか、やれるところからするという状況である。

### 《質問・意見》

防災について、伊勢市はハード面の整備はほぼ終了して、ソフト面に入ろうとしている。

例えば、この地域の豊浜西小学校へは、上・森・磯の三地区から1,500人が避難することになる。もし東南海地震が起き浸水したら、水が引くのは2日から3日と言われている。3日間も避難所では生活できない、助かった命も亡くなってしまうという課題があるのに危機管理部の動きが我々自治会には見えない。

私は市の防災コーディネーターをしているが、自治会長の皆さんはそこまで危機を感じていないのが実態である。

そこでお願いしたいことは、自分たちを守るにはどうすればよいか等、危機管理部が自治会との交流会や相談会を開き方向性を出してもらいたい。

#### 《回答》【市長】

東日本大震災以降、南海トラフの地震津波対策、もう一つは毎年のようにある風水害の対策、この両方を考えながら、どこまできめ細かく出来るかということがこれからの話になろうかと思う。

一方、観光地である伊勢市に正月などお客さんの多い時に地震が発生したらどうすればよいかという問題も抱えている。

もう少し地元に入ってということであるので、積極的に皆さんの話を聞くようにしていきたい。

#### 《質問・意見》

桜浜中学校の通学路で、植山町から「へんば餅」へ向かって行く途中に一部狭いところがある。そこは何年も前から広げてほしいと要望しているが、用地買収の関係で出来ないと聞いている。事故があつてからでは遅いので、出来れば早くお願いしたい。

#### 《回答》【市長】

用地買収のことになると、今すぐ出来ると言えないが、市に要望してもらっているということなので、それを確認して、どういった対策が出来るのか早く進めたいと思う。

#### 【教育部長】

関係部署とも話をしていきたいと思います。

#### 《質問・意見》

この地区（上区）の避難所は清掃工場になっている。先ほど津波のことが心配だという話もあつたが、4校の統合後の新校舎を現在の清掃工場へ持っていけば、用地買収もしなくてよいし、そのようにお願いしたい。

そうなれば、清掃工場は他の場所を考えてもらうことになる。清掃工場は50年経って行く。地元の人に聞いたのは、20年だけと言っていたが、数百億円もの施設が20年でどくはずがない。施設を直しながら、一世紀に渡り上区が引き受けるということはおかしいではないか。今月20日の説明会でまた話をさせてもらいたいと思う。

小学校を建設するには、津波や交通の便からもいい場所だと思うし、必ず東海沖地震も南海トラフの地震も、遅くとも孫の時代には必ずくると思う。出来るだけ助かるには、小学校を清掃工場の所に持ってきてほしい。考えておいてほしい。

《回答》【市長】

4校の統合校については、建設費の高騰、また2年前の台風21号の浸水被害により排水計画をやり直している状況になっているため、当初の予定より随分と遅れている。小学校の統合にあたっては、そういうこともあるという情報共有をさせてもらいたいと思う。

清掃工場の件については20日の説明会で色々と説明させていただく予定である。

《質問・意見》

災害時要援護者について、市の災害時要援護者の支援計画を早急に作成して、自治会や民生委員に情報がいくように進めてほしい。

そして、高齢者の移動支援について、付添い支援サービスが始まるが、知らない人もいるので簡単に説明してほしい。

《回答》【市長】

要支援援護の関係はうまく運んでいない部分があり、引き続き関係する方々にお願いしていきたい。避難のあり方についても、もう少しきめ細やかにしていく必要があると感じている。今日、ある地区での懇談の時に、高齢化率が80%を超えている地域で個別避難計画をどこへ依頼すればという話があり、民間施設での一時避難を考えられないのかとの宿題ももらっているので、そういうことを含めて考えていければと思っている。

高齢者の移動支援については、市内循環バスの話もしたが、バス会社の採算性という大きな課題があり、本数も増やせない。何が出来るかを、現在、健康福祉部で考えている。その一例として、地域の中で、高齢者の送迎が出来るような有償ボランティア的なイメージで必要経費を渡すというようなことを地域と一緒に出来ないかと思っている。

《質問・意見》

旧豊浜中学校の今後の使い道を教えてほしい。

《回答》【市長】

旧豊浜中学校は避難所になっているので、避難所としての機能は必要である。

統廃合後の学校の活用については、全国的な事例や皆様のご意見・ご提案をいただき考えていきたい。